



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日 東

上場会社名 東洋ビジネスエンジニアリング株式会社 上場取引所
 コード番号 4828 URL <http://www.to-be.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大澤 正典
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 業務管理本部長 (氏名) 片山 博 (TEL) 03-3510-1600
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	9,009	3.4	258	57.0	257	59.0	158	126.3
27年3月期第3四半期	8,712	△0.2	164	△50.3	161	△48.7	70	△59.0

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 158百万円(126.3%) 27年3月期第3四半期 70百万円(△59.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	26.43	—
27年3月期第3四半期	11.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	5,765	3,175	55.1
27年3月期	5,839	3,101	53.1

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 3,175百万円 27年3月期 3,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
28年3月期	—	7.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,300	0.5	420	11.5	420	12.9	220	9.6	36.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	6,000,000株	27年3月期	6,000,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	534株	27年3月期	524株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	5,999,471株	27年3月期3Q	5,999,479株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出・生産面に新興国経済の減速の影響がみられるものの、景気は緩やかな回復が続いています。

情報サービス産業におきましては、顧客の情報化投資姿勢は必ずしも一様ではないものの、情報化投資全体としては堅調に推移することが見込まれます。

このような状況のもと、当社グループは、コンサルティングサービス、ソフトウェア製品、システム構築、運用・保守サービス、クラウドサービス等、顧客の経営課題解決に貢献する付加価値の高いソリューションの提供に努めました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高9,358百万円(前年同四半期比9.8%増)、売上高9,009百万円(前年同四半期比3.4%増)となりました。利益面につきましては、不採算案件の発生により売上総利益は減少したものの、一般管理費が前年同四半期比減少したことから、営業利益258百万円(前年同四半期比57.0%増)、経常利益257百万円(前年同四半期比59.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は158百万円(前年同四半期比126.3%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

① ソリューション事業

他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築につきましては、顧客のグローバル展開支援や情報の可視化を図る複合型ソリューションの提供を推進するとともに、新規領域のソリューションの提供に取り組みました。不採算案件が発生いたしましたが、受注および売上は前年同四半期比増加いたしました。当セグメントの受注高は5,938百万円(前年同四半期比13.9%増)、売上高は5,544百万円(前年同四半期比7.9%増)となりました。

② プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「MCFrame」および「A.S.I.A.」につきましては、引き続き、顧客・ビジネスパートナーとの関係強化を図り、ライセンス販売に注力いたしました。また、継続的なマーケティング活動と製品機能の拡充に取り組みました。当セグメントの受注高は3,177百万円(前年同四半期比2.5%増)、売上高は3,195百万円(前年同四半期比3.8%減)となりました。ライセンス売上高は1,218百万円(前年同四半期比0.2%増)となりました。

③ システムサポート事業

東洋ビジネスシステムサービス株式会社が展開する運用・保守等のシステムサポート事業につきましては、引き続きシステムのライフサイクルサポートの充実に努めました。当セグメントの受注高は242百万円(前年同四半期比16.7%増)、売上高は269百万円(前年同四半期比7.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末と比較して108百万円減少し、3,895百万円となりました。なお、当第3四半期連結会計期間末の総資産に占める流動資産の比率は67.6%であります。

また、固定資産につきましては、無形固定資産の取得が有形固定資産及び無形固定資産の減価償却を上回ったことにより、前連結会計年度末と比較して34百万円増加し、1,870百万円となりました。

これらの結果、資産の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比較して73百万円減少し、5,765百万円となりました。

(負債の部)

負債の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末と比較して148百万円減少し、2,589百万円となりました。

(純資産の部)

純資産の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによる増加、剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末と比較して74百万円増加し、3,175百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して2.0ポイント増加し

55.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は平成27年5月11日公表の予想値より変更ありません。

なお、当社グループの業績特性としましては、受注案件の納期が各四半期末に集中する傾向があり、特に第2および第4四半期末にはこの傾向が一層顕著となります。このため、各四半期毎に業績は変動し、特に第2および第4四半期に大きく変動します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	625,336	610,195
受取手形及び売掛金	2,410,760	2,333,331
仕掛品	311,820	449,711
その他	655,600	502,043
流動資産合計	4,003,518	3,895,281
固定資産		
有形固定資産	155,726	134,577
無形固定資産		
ソフトウェア	1,127,904	1,195,126
その他	91	43
無形固定資産合計	1,127,996	1,195,170
投資その他の資産		
その他	557,891	546,164
貸倒引当金	△5,499	△5,499
投資その他の資産合計	552,391	540,664
固定資産合計	1,836,115	1,870,412
資産合計	5,839,633	5,765,694
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	286,281	286,544
短期借入金	500,000	600,000
未払法人税等	15,492	70,000
前受金	593,539	498,759
賞与引当金	496,688	203,469
品質保証引当金	12,223	93,128
受注損失引当金	69,414	28,964
その他	764,724	809,002
流動負債合計	2,738,363	2,589,869
負債合計	2,738,363	2,589,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	697,600	697,600
資本剰余金	426,200	426,200
利益剰余金	1,977,695	2,052,264
自己株式	△225	△239
株主資本合計	3,101,270	3,175,825
純資産合計	3,101,270	3,175,825
負債純資産合計	5,839,633	5,765,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	8,712,126	9,009,288
売上原価	6,191,217	6,502,620
売上総利益	2,520,908	2,506,668
販売費及び一般管理費	2,356,310	2,248,260
営業利益	164,597	258,407
営業外収益		
受取配当金	-	1,993
為替差益	363	-
その他	203	586
営業外収益合計	567	2,579
営業外費用		
支払利息	3,353	3,353
為替差損	-	422
その他	1	7
営業外費用合計	3,355	3,783
経常利益	161,810	257,204
特別利益		
出資金売却益	-	14,489
特別利益合計	-	14,489
特別損失		
投資有価証券評価損	-	166
固定資産除却損	64	11
特別損失合計	64	178
税金等調整前四半期純利益	161,745	271,515
法人税等	91,677	112,954
四半期純利益	70,067	158,560
親会社株主に帰属する四半期純利益	70,067	158,560

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	70,067	158,560
四半期包括利益	70,067	158,560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	70,067	158,560
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。